

給食だより 11月

毎月19日は食育の日
入間市立藤沢東小学校

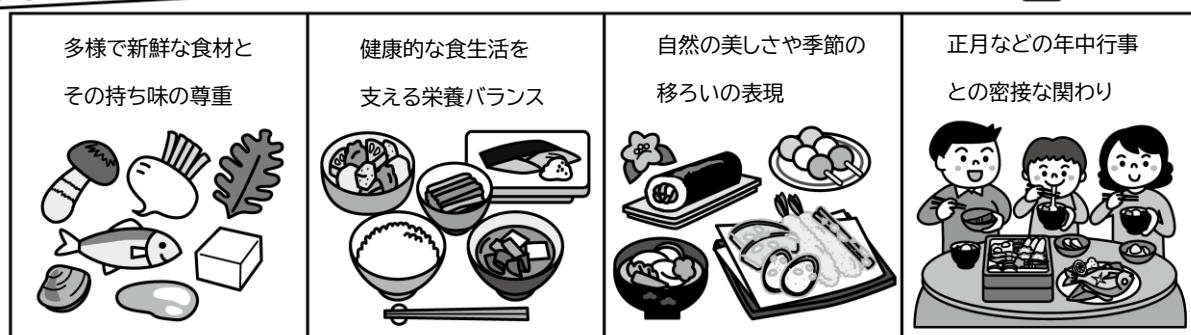
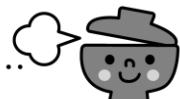
10月8日、3年ぶりに青空給食を“校庭”で実施しました。持ち物の準備等、ご協力ありがとうございました。いつもと食べる場所が変わるので、楽しみにしていた児童が多かったようです。当日は暑さも感じるほどで、日程を決めるこの難しさを感じましたが、無事実施することができてよかったです。

和食に親しもう

「和食」というと何を思い浮かべますか？ ご飯・みそ汁・おかずの組み合わせや、すし、うどん、おでんなどの料理を思い浮かべる人もいるかもしれません。また、カレーなどの外国から伝わった料理も、アレンジが加えられて日本独自の料理として発展しています。

一方で、ライフスタイルの変化によって、地域に伝わる郷土料理や行事食などの伝統的な食文化が失われつつあり、その保護・継承が課題となっています。そのような背景から、2013年に「和食；日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産へ登録されました。これは料理としての和食だけでなく、「自然の尊重」という日本人の精神を体現した食に関する「社会的慣習」のことです。以下の4つがその特徴として挙げられています。

「和食」の特徴



「和食」に欠かせないもの

米



だし



ご飯として食べるほか、団子や餅にしたり、発酵させて調味料にしたりと、形を変えて用いられます。

昆布やかつお節、煮干し、ほししいたけなどの食材から「うま味」を引き出したもので、和食の味の基本です。「うま味」は日本人が発見した日本独自の味覚で、海外でも「UMAMI」と呼ばれます。

発酵調味料



微生物の力を利用し、独特な風味やうま味を作り出した発酵調味料も、和食には欠かせません。

日本の食文化を大切にするために、心がけたいこと

食器を正しく並べましょう



「いただきます」「ごちそうさま」を

心を込めて言いましょう



お箸を正しく使いましょう



地域に伝わる郷土料理や行

事食を味わってみましょう

